

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
 担当名：総務・地場産業担当
 内線：7618

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N102	西部地域振興ふれあい拠点施設管理費（内部管理経費）			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	西部地域振興ふれあい拠点施設管理費		
事業期間	平成27年度～令和11年度	根拠法令	なし			針路	11 稼げる力の向上	SDGsゴール	8, 9	
						分野施策	1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット	8-3, 9-2	
1 事業の概要	地域の特徴や資源を生かした産業の振興に加え、地域の住民の活動・交流を促進するため川越市に整備した西部地域振興ふれあい拠点施設の管理運営を行う。 ア 施設管理運営費 △845千円 イ 管理監督費 △41千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 施設管理運営費(通年) 53,823千円 施設の管理運営を行うための経費 (ア) 施設の修繕費、備品・消耗品購入費等 44,819千円 (イ) 事業用地借地料 9,004千円 イ 管理監督費(通年) 244千円 指定管理者の監督に要する旅費等 (2) 事業計画 ア 多目的ホール・会議室：会議、セミナー、講演会、産業展示会等の開催により、地域産業の振興を図る。 イ 創業支援ルーム：県内で創業又は新事業へ進出しようとするサービス業、コンサルタント業などを対象に支援を行う。 ウ 民間にぎわい施設・交流広場：民間事業者との連携や地域住民の活動交流により「にぎわいの創出」を図る。 (3) 事業効果 県西部地域の産業の振興と地域住民の活動交流の促進 【活動指標(アウトプット)】 多目的ホール利用率：93.6%、創業支援ルーム入居率：100.0% 【成果指標(アウトカム)】 地域住民の活動・交流の促進、地域の雇用創出 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 川越市、民間事業者と連携して施設を管理運営 (5) その他 【施設概要】 ・階数・構造：地上6階・地下2階、鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 ・敷地面積：14,696㎡ 延床面積：40,211㎡ ・施設構成(県施設)多目的ホール、創業支援ルーム、商工団体事務室、川越地方庁舎 (市施設)文化芸術振興施設(大ホール)、市民活動・生涯学習施設、男女共同参画推進施設 (6) 補正予算の概要 ア、イ 事務費の節減により生じた執行残の減額						
2 事業主体及び負担区分	県施設(県10/10) 市施設(市10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	諸収入							
決定額	△886							△886	54,067	
現計額	54,953	9,003	16,788					29,162		

事業内訳書

事業名	西部地域振興ふれあい拠点施設管理費（内部管理経費）		
単位事業名	施設管理運営費	予算額	△ 845千円

○歳入 （単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△845	—	
合計	△845	—	

○歳出 （単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△845	—	事務費の節減による減額
合計	△845	—	

単位事業名	管理監督費	予算額	△ 41千円
-------	-------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△41	—	
合計	△41	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△14	—	事務費の節減による減額
需用費	△24	—	事務費の節減による減額
役務費	△3	—	事務費の節減による減額
合計	△41	—	